古石ひでさと4期目に向かっての議会活動　ひでさと

古　石　後援会だより

URL：http://古石.com/

第　３４１５号
発行令和２年１１月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２５－２２２５

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

すすきのコロナ対策として

酒類を扱う飲食店への営業時間短縮要請の検討が進められている札幌・ススキノ地区＝４日午後７時（伊丹恒撮影）

道、札幌市 時短要請へ

業種は、時間は、支援金は―

ススキノ「具体策早く」

道と札幌市は４日、新型コロナウイルスの感染者が集中するススキノの酒類を提供する店舗などに対し、営業時間の短縮を求める方針を固めたが、その詳細は明らかにしなかった。ススキノの飲食店経営者らには「対応が遅れると倒産する店が続出する」などの不安が広がり、具体策の速やかな実施に加え、要請に協力する店への金銭的な支援を求める声も上がった。（１面参照）

すすきの観光協会の大鶴昌充会長は「これだけ感染者が増えているのだから時短要請は仕方がないただ、短縮は何時までなのか、業種はどうするのか、肝心な点が分からない」と困惑。道と市による４、５月の営業短縮要請で、居酒屋などへの午後７時以降の酒類提供の自粛が求められたことに触れ、「同様の要請ならばススキノの店はもっとつぶれてしまう」と懸念する。

「年末にずれ込むほど、売り上げへの影響は大きくなる」。札幌市中央区のススキノで居酒屋の店長を務める畠山大和さん（29）は対策の遅れを危惧する。最近は午前１時を過ぎるとあちこちでマスクを外し、騒ぐ酔客を目にすることも珍しくないと言い、「感染対策を徹底しない店や客への指導が先だ」と訴える。

10月以降、ススキノの接待を伴う飲食店で発生したクラスターは14件に上り、業種を分けた対策を求める声は根強い。バーで店長を務める居張慶三さん（57）は「問題なのは接待を伴う店なのに、一律に深夜の営業を制限されれば、われわれも打撃を受けてしまう。４日に道と市のトップが会談したのに、具体策の判断が感染が広がっているのにおかしい」と指摘する。

「接待を伴う店」として扱われる飲食店側からも、早急な対策を求める声が上がる。スナックを営む加藤昌子さん（59）は「これだけ感染が広がっているのに、行政は何をぐずぐずしているのか」と憤る。通帳先が分かる常連に限って営業するなど「方一」の感染に備えた対策を取り、売り上げは前年を大きく下回る。「一日も早く強力な対策を取り、12月までに感染を食い止めないと店がもたない」

東京・歌舞伎町では８月３日から９月15日まで、午後10時以降の営業自粛要請が出されたが、ニュークラブの責任者の男性（46）は「東京と同じように自粛を要請されれば、もうけはほとんどなくなる。時間や支援金はどうなるのか」と不安を募らせる。店は４月の休業要請に従ったが、要請期間中に店を開けた同業者の店は盛況し、従業員の女性も別の店に移った。

「市職員が自宅にいると要請に従う店は少ない。まじめに対策をする店が損をしないような内容にして」と強調。

市民からも具体策を求める声が上がった。ススキノに買い物に来た岡市豊平区の主婦佐藤洋子さん（67）は「２年余シーズンの感染拡大が心配で、時短要請は早く実施するべきだ。ただ、最近は閉店した店が目立つ。影響を最小限にとどめてほしい」と話した。

（高木綾、金子文太郎、石垣静）

道内新たに75人感染

ススキノ2店クラスター

道と札幌市、函館市は４日、新たに75人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち49人の感染経路が分かっていない。新規感染者のうち51人（うち札幌市38人、東区8人、北区5人、白石区3人、豊平区3人、中央区3人、西区3人、南区2人、厚別区2人、手稲区1人、清田区1人、石狩管内6人、後志管内3人、空知管内2人、日高管内2人、胆振、檜山、釧路管内が各2人。

新たに感染したのは札幌市38人、東区8人、北区5人、白石区3人、中央区3人、西区3人、南区2人、厚別区2人、手稲区1人、清田区1人、石狩管内6人、後志管内3人、空知管内2人、日高管内2人、胆振、檜山、釧路管内が各2人。

感染経路不明者の割合は札幌市で49・8％、函館市で50％。

道内の１日の感染者発表数としては２日の96人、10月31日の81人に続き過去３番目に多く、70人以上は３日連続。

新たなクラスター（感染者集団）が発生した。道内の感染者は計3424人（実人数）となった。

道内の１日の感染者発表数としては２日の96人、10月31日の81人に続き過去３番目に多く、70人以上は３日連続。

新たに感染したのは札幌市38人、東区8人、北区5人、白石区3人、中央区3人、西区3人、南区2人、厚別区2人、手稲区1人、清田区1人、石狩管内6人、後志管内3人、空知管内2人、日高管内2人、胆振、檜山、釧路管内が各2人。

感染経路不明者の割合は札幌市で49・8％、函館市で50％。

入院患者数は231人（前日比19人増）、うち重症者数は６人（同２人減）